

「慢性胃炎を再考する」というタイトルで特集を企画させていただいた。世界の胃炎分類の変遷は約 100 年に及んでいる。最近の 30 年は *Helicobacter pylori* (*H. pylori*) 感染を踏まえた分類、すなわちシドニー分類と「胃炎の京都分類」が作成され頻繁に用いられてきた。京都分類は日本語版だけでなく英語版、中国版も発刊され、国際的にも認知されてきている。日本の慢性胃炎の考え方は、組織学的胃炎を伴うものとはほぼ等しいとされるようになり、従来に比べかなり明確になってきたと思われる。本特集では *H. pylori* 感染状態の違いによる胃粘膜の所見を、京都分類に沿った内視鏡所見だけでなく、X線や病理所見についても述べていただいた。また、2018 年に発刊された「胃炎の京都分類 改訂第 2 版」に沿って、A 型胃炎、他の感染性胃炎、PPI 関連胃炎など、*H. pylori* 感染以外の胃粘膜病変についても執筆いただいている。さらに、近年報告が増えている除菌後胃癌や未感染胃癌についても述べていただいた。今後のわが国では *H. pylori* 感染者が減り除菌後や未感染状態が優勢になってくるが、この状況に応じた内視鏡医の観察眼も対応していく必要がある。除菌後胃癌は、非腫瘍上皮の出現により質的診断が困難になり、範囲診断や生検診断が困難になることは理解が必要である。また、今のところ頻度は少ないが、未感染粘膜に発生する印環細胞癌や胃底腺型胃癌も一度は目に焼き付けておき、見落とさないようにしなければいけない。

いずれのご執筆も大変力が入った素晴らしい内容で、写真が多く理解しやすい。ぜひ本特集「慢性胃炎を再考する」を一読していただき、明日からの診療に役立てていただきたいと願っている。

(大分大学医学部消化器内科 村上 和成)

## 臨牀 消化器内科® Vol. 34 No. 13

©2019 年 11 月 20 日発行

定価(本体 3,000 円 + 税)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2019. Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）日本メディカルセンターが保有します。

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

■ 広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8 電話 03-5226-2791